



2025年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年9月10日

上場会社名 株式会社ベストワンドットコム 上場取引所 東
コード番号 6577 URL <http://www.best1cruise-corp.info/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 澤田秀太
問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員経営企画部長 (氏名) 国門量祐 TEL 03-5312-6247
定時株主総会開催予定日 2025年10月27日 配当支払開始予定日 2025年10月28日
有価証券報告書提出予定日 2025年10月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期の連結業績 (2024年8月1日～2025年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	2,543	△18.9	29	△88.9	27	△90	9	△96.2
2024年7月期	3,137	135.6	263	1,244.2	278	1,665.1	248	822.6

(注) 包括利益 2025年7月期 9百万円 (△96.2%) 2024年7月期 250百万円 (874.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年7月期	6.31	6.19	0.8	0.8	1.2
2024年7月期	170.17	162.07	26.8	10.1	8.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	4,012	1,147	28.4	754.70
2024年7月期	2,869	1,151	40.0	761.11

(参考) 自己資本 2025年7月期 1,140百万円 2024年7月期 1,147百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年7月期	△186	△13	1,115	2,624
2024年7月期	288	△23	152	1,699

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00	22	8.8	2.0
2025年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00	27	285.3	0.7
2026年7月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		—	

(注) 2025年7月期期末配当金の内訳 普通配当 15円 創立20周年記念配当 3円

3. 2026年7月期の連結業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)									
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,550 ～3,050	0.2 ～19.9	275 ～325	—	250 ～300	796.6 ～976.0	160 ～200	—	105.90 ～132.37

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期	1,524,700株	2024年7月期	1,521,200株
② 期末自己株式数	2025年7月期	13,789株	2024年7月期	13,786株
③ 期中平均株式数	2025年7月期	1,508,970株	2024年7月期	1,461,019株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年7月期の個別業績（2024年8月1日～2025年7月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期	2,514	△19.2	20	△92.2	21	△92.2	5	△97.7
2024年7月期	3,111	136.0	256	1,075.9	272	1,346.7	244	707.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期	3.75	3.68
2024年7月期	167.18	159.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期	3,872	1,151	29.6	757.89
2024年7月期	2,727	1,159	42.4	766.86

(参考) 自己資本 2025年7月期 1,145百万円 2024年7月期 1,155百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますので、ご了承ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経営環境につきましては、世界的には金融引き締め長期化から一部で利下げ局面への移行が見られるなど、金融政策の転換点を迎えてつつあります。物価上昇も落ち着きを見せているものの依然として高水準にあり、為替変動や地政学リスク等の不確定要素をはらんでおります。他方、国内におきましては、個人消費が底堅く推移するとともに、2024年の訪日外国人旅行者数が過去最高を更新するなど観光需要の回復が鮮明となり、景気は持続的な回復基調を示しました。

クルーズ業界におきましては、国土交通省が発表した「2024年の我が国のクルーズ等の動向について」によりますと、2024年の日本人のクルーズ人口は22.4万人となり、コロナ禍前の2019年の35.7万人と比較して約63%程度までの回復にとどまっております。

このような状況のもと、当社グループは、2025年6月催行のチャータークルーズの販促・実施、2026年ゴールデンウィーク催行予定のチャータークルーズに向けたプロモーション、日本発着外国船を中心とした個人旅行としてのクルーズ商品の販売強化に注力してまいりました。6月には前年に続きコスタセレーナ金沢発着クルーズを実施し、その販促としてWeb広告に加え、新聞広告やテレビCMといったマスメディア、北陸地方を中心とした各地での集客セミナー、旅行会社との提携販売を展開いたしました。さらに、2026年には催行実績の積み上げの成果としてゴールデンウィーク期間におけるチャータークルーズの催行が決定しており、現在はその周知・集客に向けてPR活動や販促活動を展開しております。加えて、チャータークルーズ以外の日本発着外国船や日本船、海外発着クルーズについても、継続的な販促キャンペーンを通じて集客の拡大を図ってまいりました。子会社のえびす旅館におきましても、インバウンド需要が継続的に増加しており、ADR（客室平均単価）の更なる回復が見られました。

もっとも、ゴールデンウィーク期間に催行されたクルーズのキャビン買取やチャータークルーズにおいて、販売額が当初の見込みを下回ったことから、収益面では厳しい状況となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は2,543,844千円（前年同期比18.9%減）、営業利益は29,192千円（前年同期比88.9%減）、経常利益は27,881千円（前年同期比90.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は9,518千円（前年同期比96.2%減）となりました。なお、当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合がいずれも90%を超えるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べて1,143,296千円増加し、4,012,580千円となりました。これは主に、現金及び預金が900,283千円、旅行前払金が244,535千円増加したことによります。

(負債)

当連結会計年度末の負債総額は前連結会計年度末に比べて1,147,380千円増加し、2,865,540千円となりました。長期借入金が885,735千円、1年以内返済長期借入金が244,653千円、契約負債が54,739千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は前連結会計年度末に比べて4,083千円減少し、1,147,039千円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入により資本金が3,003千円、資本剰余金が3,003千円増加した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益から配当金を控除することで利益剰余金が13,092千円減少したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローとその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金収支は、186,555千円の支出（前連結会計年度は288,922千円の収入）となりました。これは主に、契約負債の増加54,739千円があったものの、旅行前払金の減少244,535千円、法人税等の支払い55,429千円の計上があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金収支は、13,815千円の支出（前連結会計年度は23,651千円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入25,172千円があったものの、固定資産の取得による支出20,120千円、投資有価証券の取得による支出15,982千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金収支は、1,115,655千円の収入（前連結会計年度は152,327千円の収入）となりました。これは主に、長期借入金返済による支出349,612千円、親会社による配当金の支払いによる支出22,595千円あったものの、長期借入れによる収入1,480,000千円があったことによるものであります。

以上により当連結会計年度における現金及び現金同等物は前連結会計年度に比べて925,455千円増加し、2,624,504千円となりました。

(4) 今後の見通し

2026年7月期（通期）の連結業績予想につきましては、売上高2,550百万円～3,050百万円（前年同期比0.2%増～19.9%増）、営業利益275百万円～325百万円（前年同期比842.0%増～1013.3%増）、経常利益250百万円～300百万円（前年同期比796.6%増～976.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益160百万円～200百万円（前年同期比1580.8%増～2001.1%増）を予想しております。

2026年7月期においても、チャータークルーズを含めたキャビン買取を積極的に行うことで、更なる利益率向上を目指していきたいと考えており、リスクテイクによる攻めの動きでリターンを得ていく方針に変更はありません。また、当期においても、日本発着外国船の一部キャビン買い取りやチャータークルーズの実施を予定しておりますが、これらの販売状況により業績が大幅変動する可能性があるため、現時点において、正確な業績予想を行うことが困難な状況です。そのため、当期の業績予想についても幅を持たせて開示することといたしました。2025年7月期と同様に、一部キャビンを買収したクルーズの販売やチャータークルーズの集客が計画通りにいった場合は、上限の数値を達成することが可能であると考えております。一方で、チャータークルーズの集客が計画通りにいかない場合や外部環境の悪化によるクルーズ需要の減少が生じた場合は、下限の数値になる可能性もあると考えております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,602,898	2,503,182
旅行前払金	430,380	674,915
未収入金	147,795	125,830
未収還付法人税等	-	12,441
その他	111,504	138,938
流動資産合計	2,292,578	3,455,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,378	78,378
工具、器具及び備品	1,844	1,920
土地	76,651	76,651
減価償却累計額	△20,817	△24,293
有形固定資産合計	136,056	132,656
無形固定資産		
ソフトウェア	42,241	39,203
ソフトウェア仮勘定	50,575	57,732
のれん	32,935	29,254
無形固定資産合計	125,751	126,190
投資その他の資産		
投資有価証券	209,246	197,231
その他	103,231	99,441
投資その他の資産合計	312,477	296,672
固定資産合計	574,286	555,519
繰延資産		
新株予約権発行費	2,418	1,751
繰延資産合計	2,418	1,751
資産合計	2,869,283	4,012,580

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当連結会計年度 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	245,908	490,561
未払金	37,731	10,192
未払法人税等	45,787	6,529
契約負債	611,812	666,552
株主優待引当金	-	32,560
その他	22,901	19,342
流動負債合計	964,141	1,225,737
固定負債		
長期借入金	742,823	1,628,558
その他	11,194	11,243
固定負債合計	754,018	1,639,802
負債合計	1,718,160	2,865,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	567,402	570,405
資本剰余金	483,902	486,905
利益剰余金	132,618	119,526
自己株式	△35,280	△35,362
株主資本合計	1,148,642	1,141,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,341	△1,205
その他の包括利益累計額合計	△1,341	△1,205
新株予約権	3,822	6,770
純資産合計	1,151,122	1,147,039
負債純資産合計	2,869,283	4,012,580

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
売上高	3,137,160	2,543,844
売上原価	2,402,193	2,036,933
売上総利益	734,966	506,911
販売費及び一般管理費	471,198	477,718
営業利益	263,768	29,192
営業外収益		
受取利息	1,809	2,307
受取配当金	0	0
為替差益	17,126	12,988
補助金収入	8,340	—
投資事業組合運用益	413	—
投資有価証券償還益	—	172
ポイント収入額	1,603	2,304
その他	2,070	252
営業外収益合計	31,364	18,024
営業外費用		
支払利息	7,771	15,008
新株予約権発行費償却	2,559	1,677
投資有価証券償還損	1,722	—
投資事業組合運用損	—	2,471
支払解決金	4,000	—
その他	202	178
営業外費用合計	16,255	19,335
経常利益	278,876	27,881
特別損失		
投資有価証券評価損	13,336	—
特別損失合計	13,336	—
税金等調整前当期純利益	265,540	27,881
法人税、住民税及び事業税	40,481	11,779
法人税等調整額	△23,562	6,583
法人税等合計	16,919	18,362
当期純利益	248,621	9,518
親会社株主に帰属する当期純利益	248,621	9,518

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
当期純利益	248,621	9,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,233	135
その他の包括利益合計	2,233	135
包括利益	250,854	9,654
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	250,854	9,654
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	474,953	391,453	△116,002	△35,280	715,123	△3,574	△3,574	4,561	716,109
当期変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	92,448	92,448			184,897				184,897
剰余金の配当			-		-				-
親会社株主に帰属する当期純利益			248,621		248,621				248,621
自己株式の取得				-	-				-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						2,233	2,233	△738	1,495
当期変動額合計	92,448	92,448	248,621	-	433,518	2,233	2,233	△738	435,013
当期末残高	567,402	483,902	132,618	△35,280	1,148,642	△1,341	△1,341	3,822	1,151,122

当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	567,402	483,902	132,618	△35,280	1,148,642	△1,341	△1,341	3,822	1,151,122
当期変動額									
新株の発行（新株予約権の行使）	3,003	3,003			6,006				6,006
剰余金の配当			△22,611		△22,611				△22,611
親会社株主に帰属する当期純利益			9,518		9,518				9,518
自己株式の取得				△81	△81				△81
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						135	135	2,947	3,083
当期変動額合計	3,003	3,003	△13,092	△81	△7,167	135	135	2,947	△4,085
当期末残高	570,405	486,905	119,526	△35,362	1,141,475	△1,205	△1,205	6,770	1,147,039

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	265,540	27,881
減価償却費	18,814	19,364
のれん償却額	3,681	3,681
投資有価証券評価損益 (△は益)	13,336	—
受取利息及び受取配当金	△1,810	△2,307
支払利息	7,771	15,008
支払解決金	4,000	—
為替差損益 (△は益)	△14,930	△10,172
補助金収入	△8,340	—
契約負債の増減額 (△は減少)	△250,096	54,739
旅行前払金の増減額 (△は増加)	273,177	△244,535
未収入金の増減額 (△は増加)	△31,615	21,855
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	32,560
未払金の増減額 (△は減少)	3,430	△27,539
未払費用の増減額 (△は減少)	7,823	△4,431
その他	3,249	△4,639
小計	294,034	△118,534
利息及び配当金の受取額	2,188	2,416
利息の支払額	△7,771	△15,008
解決金の支払額	△4,000	—
補助金の受取額	8,340	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,869	△55,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,922	△186,555
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△22,130	△20,120
投資有価証券の償還による収入	50,427	25,172
投資有価証券の取得による支出	△51,948	△15,982
差入保証金の差入による支出	—	△2,885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,651	△13,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	250,000	1,480,000
長期借入金の返済による支出	△279,692	△349,612
親会社による配当金の支払額	—	△22,595
自己株式の取得による支出	—	△81
新株予約権の行使による株式の発行による収入	183,591	5,964
新株予約権の発行による収入	567	2,991
新株予約権の発行による支出	△2,140	△1,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	152,327	1,115,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,930	10,172
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	432,529	925,455
現金及び現金同等物の期首残高	1,266,519	1,699,048
現金及び現金同等物の期末残高	1,699,048	2,624,504

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
1株当たり純資産額	761円11銭	754円70銭
1株当たり当期純利益	170円17銭	6円31銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	162円07銭	6円19銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)	当連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	248,621	9,518
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	248,621	9,518
普通株式の期中平均株式数(株)	1,461,019	1,508,970
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	72,986	28,136
(うち新株予約権(株))	(72,986)	(28,136)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2023年6月28日開催の取締役会決議による第7回新株予約権 新株予約権の数 399個 (普通株式 39,900株) 2023年12月26日開催の取締役会決議による第8回新株予約権 新株予約権の数 499個 (普通株式 49,900株)	2023年6月28日開催の取締役会決議による第7回新株予約権 新株予約権の数 399個 (普通株式 39,900株) 2023年12月26日開催の取締役会決議による第8回新株予約権 新株予約権の数 499個 (普通株式 49,900株) 2024年9月6日開催の取締役会決議による第9回新株予約権 新株予約権の数 593個 (普通株式 59,300株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。